

日本財団 海洋事業部海洋環境チーム 御中

「若年層の視点から海洋問題を再認識・議論する場の創出」  
(海と哲学「ざわザワ高校」)

# 実施報告書



2023/3/24

## ■目的

- 新しい海洋教育への布石
- 社会課題を哲学領域まで昇華させ、新しい考え方・行動を引き出す  
※哲学の考え方は自由で海のようにどこまでも広がっていく
- より海洋哲学が広がり、つながるために、面白いコンテンツを創る。

## ■授業概要

- 日程：6～11月まで毎月1回授業
- 時間：午前・午後 各90分／日
- 場所：福井県内の海沿いの施設(廃校になった小学校や公民館など)
- 設定：「ざわザワ高校 ～哲学に溺れる海の教室～」
- 内容：1つのテーマについて、午前午後の180分をかけて考える。
- テーマ：6回ごとにテーマ設定。  
※テーマは参加者(高校生)にとって「考えやすく」かつ「身近な」もの。  
例)思春期／人間の価値／孤独／友情／死／大人 など  
※「海ごみは」などの事実からスタートすると広がらないため、海の話から哲学対話するテーマを決めていく。  
(ex ダイバーと魚の友情の例→友情ってなんだろう?)  
→普遍的な答えが全員のなかに見えたところで、ファシリから、総括とともに、最初の海の事例にあてはめて、海の話・課題とつなげる。  
(ファシリから「海からの問いかけ」的な言葉)  
→放課後タイムで、授業で言えなかった本音や、さらなる前向きなアイデアなどが出てくる。  
※海へのアクションや次回の海への問いのヒントとしていく。
- 講師：哲学対話をベースに、各講師により、問いの深さと広さを広げていく

## ■番組概要

- ジャンル：教養バラエティ番組
- タイトル：「ざわザワ高校 ～哲学に溺れる海の教室～」
- 番組構成案(後頁ご参照)
- 収録：毎月第4日曜日(予定) オールロケ
- 放送：収録から、2週間後の土曜日30分番組  
※1日の授業の様子をダイジェストで放送(福井テレビ)
- 配信：YouTube(福井テレビ公式チャンネル 登録25,000人)  
※1日の授業を30分×6回で分割配信(ノーカット)  
※福井に來れない生徒も全国から参加できるように。
- キャスト：参加高校生(8～14名。登録21名。ニックネームで出演)  
講師(哲学者、哲学研究者) / 苫野一徳(制作監修・ファシリ)  
若新雄純(メンター・ファシリ) / MCアナ(進行)



## ① 哲学するメリットを理解・共通認識に

### 【哲学するメリット】

- ※「そもそも」を考えることで、道を示すことができ、やるべきことが見えてくる。
- ※本質を洞察することで、思考の足場ができる。地に足がついた思考ができる。
- ※話し合うことで意味や価値が見えてきて、課題意識を持つことができる
- ※自己理解と他者理解をもつことができ、相互理解ができる。
- ※異なる他者との対話を恐れなくなる。

→それは思春期にとっても大切なもの。そして、それは人生を豊かにする。

→高校生は人生で一番哲学者になる時期。。

（大人ってなんだろう？ 友情ってなんだろう？愛ってなんだろう？）

（海を眺めたときの心のザワザワ、思春期の心のザワザワは似ている）

## ② 海と哲学の親和性を理解・共通認識に

→ロケ地である海の紹介(各回ごとにその土地の海を知る)

→海の広さ、深さは「哲学的思考」に近い。事実を追うのではなく、その意味や価値の普遍性を考え続けるのが哲学。その深さや広さは海とつながる。

さあ、哲学の海に溺れよう。。

## ③ 哲学対話（本質観取）

①問題意識を出し合う

②事例を出し合う

③事例のキーワードを見つける

④キーワードの共通点を探す

（自己承認・他社承認→共通理解）

⑤テーマの本質を短く言い表す

（テーマの真ん中のある言葉を探っていく作業）

（テーマに関する意味・価値の言葉化（思考を届かせる））

⑥最初の問題意識や疑問点に答える

（発すべき意志・取りべき行動へ）

### 【前提】

※体験に即して考え、発言する。

※お互いの確信を投げ合うことで共通理解を目指す

※あたたかな場づくりが大切。

※問いの立て方が大切

※ファシリ(若新氏・講師陣)が大切。道を外さないように・・

※できるだけみんなが納得する答えを見つける

# 海洋哲学カリキュラム（各回テーマ）

■2023年度「若年層の視点から海洋問題を再認識・議論する場の創出」事業  
 →広く、そして深く考える哲学は海そのものであるという考えのもと、海の教室から哲学思考を通じた社会課題を解決していける人材を生み出していく、海洋哲学型教育プログラムの構築・検証・課題の抽出を実施(県内外21名高校生21名参加/年間6回)。

	収録日	講師	授業場所	テーマ	放送日	参加高校生
#1	6/17 (土)	岩内章太郎 (豊橋技術科学大学 准教授)	みさき漁村体験施 設みささち (福井県若狭町)	友情	7/8(土) 16:25~16:55	14人
#2	7/25 (火)	松川えり (哲学プラクティショ ナー)	波松ステイ (福井県あわら市)	多様性	8/19(土) 16:25~16:55	9人
#3	8/17 (木)	岩内章太郎 (豊橋技術科学大学 准教授)	豊橋技術科学大学 (愛知県豊橋市)	なつかしさ	9/16(土) 16:25~16:55	14人
#4	9/17 (日)	苫野 一徳 (熊本大学教育学部 准教授)	鷹巣小中学校 (福井県福井市)	よいルール とは	10/14(土) 16:25~16:55	8人
#5	10/8 (日)	斎藤 幸平 (東京大学大学院 准教授)	国立若狭湾青少年自 然の家 (福井県小浜市)	欲	11/4(土) 16:25~16:55 11/11(土) 16:25~16:55	12人
#6	11/4 (土)	岩内章太郎 (豊橋技術科学大学 准教授)	河野小学校 (福井県南越前町)	人間 ・ 海	12/9(土) 16:25~16:55	12人

## 【たどり着いた本質】

■友情とは、「欲望を共有している自由な関係」

■多様性とは、→ 意見が分かれ、共有する本質には至らなかった。

■なつかしさとは、「自分にとって印象に残ったもう戻らない経験の再点火」

■よいルールとは、「みんなの利益を関係者全員が同意することを目指した、柔軟に見直しできる決まり事」

■欲とは、「自分にとって何か変化を得るために、何か別のものを変化させているもの」

■人間とは、「まとまりきらない関係的存在」

「多様の中でつながりを求め、非効率行動をとれる存在」

■海とは、「思考を阻むものがなく、自己を見つめられる源点？」

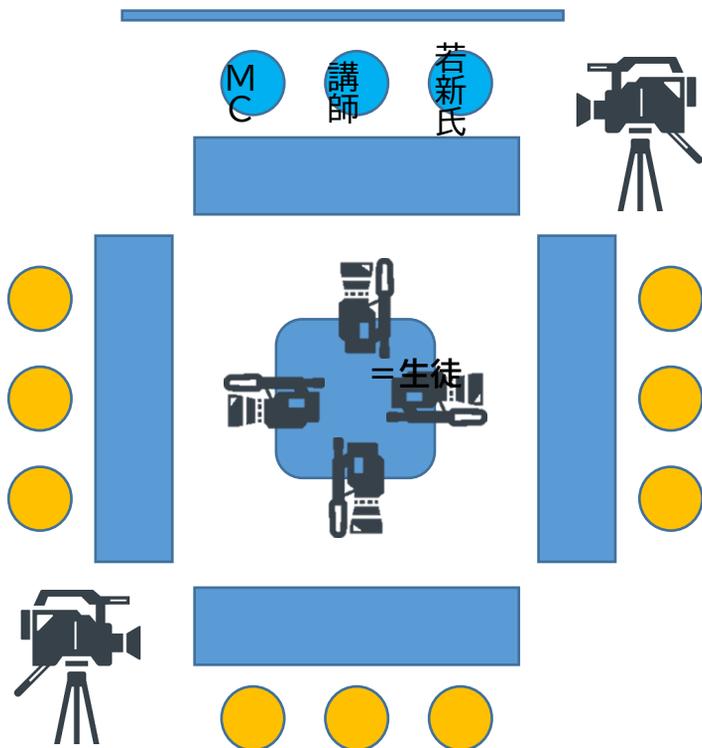
「鏡のようにたくさんのものが映り、対になる」

映像内容	説明内容	TIME
■オープニングVTR	○番組趣旨の説明(共通) ~■タイトル	
■スタジオ ・会場紹介 ・講師紹介	★アナウンサーによる進行 ○ロケ地の紹介 ★「哲学する海の学校 教科書」より ○講師の紹介 ○哲学を学ぶメリットについて	
■テーマ発表 ・きょうの溺(でき)事 (テーマ発表)	★アナウンサー ◎きょうの溺事(テーマ発表) ・童話やニュースをアナウンサーの手書き紙芝居等で紹介 ・初回は「魚と心を通わせる日本人ダイバー」⇒「友情」	
■授業	★講師による進行 <初回のみ> ◎本質観取 ○本質観取とは？ ○本質観取を行うメリット	
	★講師 ◎(「友情とは？」を例に考える) 前提:体験に即して考える →お互いの確信を投げ合うことで共通理解を目指す ①問題意識を出し合う ②事例を出し合う  ※事例がなくなったら、当日のテーマについて、海に関わる人達から事前収録したコメントをVTRで見てもらい、参考にしてもらう。  ③事例のキーワードを見つける ④キーワードの共通点を探す ⑤テーマの本質を短く言い表す ⑥最初の問題意識や疑問点に答える	
■まとめ	★若新さんによる総括 ・若新さんの言葉で総括(ざわザワポイント) ・最初の海の事例にあてはめて、海の話・課題とつなげる	
■放課後 (振り返り)	★放課後の雰囲気は、授業で言えなかった本音や、さらなる前向きなアイデアなどが出てくる。 →そこで出た意見や声を、若新さん・講師の先生が拾い上げ、次回へのテーマ案・広げるヒントにしていく。	

## 【クレジット】

- 番組中、画面の右上にロゴ掲出 + 横断幕・のぼり・出演者背景にロゴ映り込み
- 「著作制作:福井テレビ」の前に「特別協力 日本財団(海と日本プロジェクトロゴ)」

## 黒板



## 校旗



## 机カバー



## 中心のカメラ台まわり



生徒背景など

## ■ざわザワ高等学校 校章



## ■参加者募集 チラシ・バナー



**若新雄純、新企画始動! 哲学海**  
**ザワ高生大募集!**

一緒にYouTube動画&テレビ番組を作りませんか?  
若新雄純プロデュース、福井の「海」を教壇に、高校生がゆる〜く哲学する教壇バラエティ番組。定額の正装は7200円(税別)で大人になれるの? 参加者からの「問い」に参加者全員で考えます。答えを出すのではなく、みんなで「ザワザワ」することが目的。さあ、物事の本質をとらえる力を育てよう。

**若新雄純 プロフィール**  
WARASHIEN YUJUN  
福井県若狭町生まれ、株式会社NEWYOUTH代表取締役、慶應義塾大学特任准教授などを務めるプロデューサー。慶應義塾大学卒業後、朝日放送メディア、専門学校コミュニケーション総合センターの企画・演出・学校など多岐にわたる企画プロジェクトを担当。演劇、音楽、アートで収録後のNET株式会社「女子高校生がまろつくりを楽しむ」福井市特別支援などをプロデュース。

**応募資格**

- 県内在住の高校生
- 個性的な歓迎
- 毎月1回(6~11月)の収録に継続して参加できる方(要相談)

**スケジュール**

エントリ受付 2023年3月1日(水)~4月30日(日)  
オーディション 2023年5月13日(土)  
※募集要項変更後のお申し込みテレビ社にて実施

**エントリー方法**

- 下記のエントリーフォームより受付中!!  
<https://www.fukui-tv.co.jp/>
- 郵送 (下記資料を併封の上、問い合せ先住所までご送付下さい)

① 履歴書      バストアップと全身の写真2枚 ※アプリから不可(一人のもので、あなたの個性が伝わる写真)

**問い合わせ** 福井テレビコンテンツ事業部 (住 所) 福井市問屋町3丁目410 (電話番号) 0776-21-2235 (平日:09:30~17:30)  
特別協力:日本財団「海と日本プロジェクト」

若新雄純プロデュース 福井の「海」を教壇に高校生がゆる〜く哲学する教壇バラエティ番組 **哲学海** U-海と日本 PROJECT

**出演者募集!**  
YouTube動画&テレビ番組に出演しませんか?  
応募資格 県内在住の高校生  
エントリーはこちらから▶▶▶



お問い合わせ:0776-21-2235 (平日:09:30~17:30)  
特別協力:日本財団「海と日本プロジェクト」

## ■衣装 : 共通ブレザー

## ■ザワ高ノート

## ザワざわ高校 出演者オーディション

- 日時 : 5月13日(土)
- 場所 : 福井テレビ スタジオ
- 参加 : 12名
- 内容 : 志望動機、海に対する想い、哲学への興味関心度など聞き取り
- 募集 : 4月～ 事業チラシ送付・テレビCM、ホームページ制作・配信にて参加者公募



- 開催概要 : 「ざわザワ高校～哲学に溺れる海の教室～ #1」
- 日程 : 2023年6月17日(土) 12時～16時
- 開催場所 : 福井県若狭町 みさき漁村体験施設 みさきち
- 参加人数 : 14人
- 参加 : 若新雄純 (プロデューサー/慶應義塾大学 特任准教授)  
岩内章太郎 (第1回 哲学講師/豊橋技術科学大学 准教授)
- 哲学テーマ: 「友情」



- 開催概要：「ざわザワ高校～哲学に溺れる海の教室～ #2」
- 日程：2023年7月25日(火) 12時～16時
- 開催場所：福井県あわら市 波松ステイ
- 参加人数：9人
- 参加：若新雄純（プロデューサー/慶應義塾大学 特任准教授）  
松川えり（哲学プラクティショナー）
- 哲学テーマ：「多様性」



- 開催概要 : 「ざわザワ高校～哲学に溺れる海の教室～ #3」
- 日程 : 2023年8月17日(火) 12時～16時
- 開催場所 : 豊橋技術科学大学(愛知県豊橋市)
- 参加人数 : 14人
- 参加 : 若新雄純 (プロデューサー/慶應義塾大学 特任准教授)  
岩内章太郎 (哲学者で、豊橋技術科学大学 准教授)
- 哲学テーマ: 「なつかしさ」



- 開催概要 : 「ざわザワ高校～哲学に溺れる海の教室～ #4」
- 日程 : 2023年9月17日(日) 13時～16時30分
- 開催場所 : 鷹巣小中学校(福井県福井市)
- 参加人数 : 8人
- 参加 : 若新雄純 (プロデューサー/慶應義塾大学 特任准教授)  
苦野一徳 (熊本大学教育学部 准教授)
- 哲学テーマ: 「よいルール」



- 開催概要 : 「ざわザワ高校～哲学に溺れる海の教室～ #5」 リハックコラボ
- 日程 : 2023年10月8日(日) 11時30分～16時00分
- 開催場所 : 国立若狭湾青少年自然の家(福井県小浜市)
- 参加人数 : 19人
- 参加 : 若新雄純 (プロデューサー/慶應義塾大学 特任准教授)  
 海野光行 (日本財団 常務理事) ※特別講義「深刻化する海の異変とその要因」  
 高橋弘樹 (リハック 元テレビ東京プロデューサー) ※「日本の教育」  
 斎藤幸平 (東京大学大学院准教授) ※特別講義「欲」
- 哲学テーマ: 「欲」



- 開催概要 : 「ざわザワ高校～哲学に溺れる海の教室～ #6」
- 日程 : 2023年11月4日(土) 11時30分～16時00分
- 開催場所 : 河野小学校 (福井県南越前町)
- 参加人数 : 12人
- 参加 : 若新雄純 (プロデューサー/慶應義塾大学 特任准教授)  
岩内章太郎 (豊橋技術科学大学 准教授)
- 哲学テーマ: 「人間 / 海」



- 開催概要 : 「本質からアクションへ 海への行動」
- 期間 : 11月(課題検討)～ 2月 (事業振り返り収録番組で披露)
- 参加 : 高校生11人  
若新雄純 (プロデューサー/慶應義塾大学 特任准教授)  
岩内章太郎 (豊橋技術科学大学 准教授)
- 検討課題 : 哲学の本質観取による「海」の本質  
「思考を阻むものがなく、自己を見つめられる源点」  
「鏡のようにたくさんのものが映り、対になる」  
を活用して自分ができるアクションを検討。

### 【高校生のアクション案】

- 自己を見つめることが出来るチカラが海にはある。それを海に来ない人にも知ってもらうため、海で取れるものを使って鏡を作り、街中に展示する。
- 海沿いに住む高校生をモデルにふたつの本質に共感できるようなCMを作る。その海のイマの問題を伝える。
- 海への本質にたどり着くまでの過程を含めて、物語調の本(絵本)にする。
- 心が病んだり、仕事や学業などで疲れ切ってしまった人を、海の絶景が見えるところに集めて皆んなでかたりあう！
- 海で瞑想か、ヨガのイベントを開いてその前に心を清める意味も決めてゴミ拾いをする！
- 海を見ながら、海が自分たちを映すように、自分を振り返る！
- 海をテーマにした、海に感化されるような、海に行きたくなるような、海が恋しくなるような、歌を作る
- ざわ高校生徒でYouTubeチャンネルを立ち上げ、海の課題などをテーマにし解決策を出したりしてみんなに発信
- 哲学の思考をストーリー&ラップ系の歌詞に。今の海の課題▶今の海はこんな魅力がある、守りたい▶じゃあこれができるよね。例えば「海は思考を阻むものがない だから自分をたくさん見つめられる」みたいなイメージ。
- 全国の海を「比べて」、「楽しんで」、「知る」。それぞれの海の特徴や現状をその場に行って確かめ、それぞれに合ったアクションをする
- の持つメンタルヘルスの力を活用して、社会のストレスをいやす海での健康1泊2日キャンプを提供する
- 海の本質と川・湖との違いを考える。対比することで、海の問題を見つけ、海の本質を磨くことができる。

- 発信 : 3/23(土) 15:55～16:25 福井テレビ  
「ザワざわ高校 特別編 ～年間を振り返り特番」

■事業チラシ 500部

# 若新雄純、新企画始動! ~~哲学~~海

# ザワ高生大募集!

**一緒にYouTube動画&テレビ番組を作りませんか?**

若新雄純プロデューサー。  
福井の「海」を教室に、高校生がゆる〜く哲学する教養バラエティ番組。  
友情の正体は?どうすれば大人になれる?  
参加者からの「問い」に参加者全員で考えていきます。  
答えを出すのではなく、みんなで「ザワザワ」することが目的。  
さあ、物事の本質をとらえる力を育てよう。

WAKASHIN YUJUN  
**若新 雄純** プロフィール

福井県若狭町生まれ、株式会社NEWYOUTH代表取締役、慶應義塾大学特任准教授などを務めるプロデューサー。慶應義塾大学大学院卒、修士(政策・メディア)。専門はコミュニケーション論。全国の企業・自治体・学校などと実践的な政策やプロジェクトを多数企画・実施中。全員がノートで取締役の「NEET株式会社」や女子高生がまちづくりを楽しむ「鯖江市役所JK課」などをプロデュース。

**応募資格**

- ・県内在住の高校生
- ・個性的大歓迎
- ・毎月1回(6~11月)の収録に継続して参加できる方(要相談)

**スケジュール**

エントリー受付 2023年3月1日(水)~4月30日(日)

オーディション 2023年5月13日(土)

※書類審査通過者のみ福井テレビ本社にて実施

**エントリー方法**

- ・下記のエントリーフォームより受付中!!  
<https://www.fukui-tv.co.jp/>
- ・郵送(下記資料を同封の上、問い合わせ先住所までご送付下さい)

① 履歴書

② 写真 バストアップと全身の写真2枚 ※プリクラ不可  
(一人のもので、あなたの個性が伝わる写真)

問い合わせ 福井テレビ コンテンツ事業部 (住所) 福井市問屋町3丁目410 (電話番号) 0776-21-2235 (平日:09:30~17:30)

特別協力:日本財団「海と日本プロジェクト」

# ■ザワざわ高校 教科書 #1

教科書 #1～6のデータはCANPANで詳細ご確認ください。  
※ #5は授業内容と検討し、スライドでの対応にさせていただきました。



**ざわざわ高校とは...**

海に囲まれたギリシアで生まれた哲学。  
ソクラテスもプラトンもアリストテレスも海を眺めて哲学をしていたからかもしれません。

暮せては返す道のように考えることを繰り返すことで見つかる「海」がそこにはあります。

この企画は、底の見えない現代社会で、海のようにどこまで深く本質を考え抜く、なんだか妙に「ザワザワ」する企画です。

さぁ、思考の海で溺れてみよう。

**日本財団 「海と日本プロジェクト」とは...**

さまざまな形で日本人の暮らしを支え、時に心の安らぎや誇り、ひらめきを多くしてくれる海。

そんな海で実行している環境の悪化などの現状を、子どもたちをはじめ、全国の人々が「自分ごと」として捉え、海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、オールジャパンで推進するプロジェクトです。

**#1 哲学とは**

「哲学」のイメージは?

哲学ってなんだろう?

哲学はどんなことに役立つ?

**哲学は学問の母**

「哲学」は人類が2500年以上にわたってつくりあげてきた「知の結晶」

私たちが「科学」とよんでいる学問は、17世紀から19世紀にかけて哲学を土台に発展しました

**私たちが哲学者です**

アイザック・ニュートン 自然哲学者

ガリレオ・ガリレイ 自然哲学者

**哲学**

ヨーロッパでは今でも学問の土台

博士号の英語表記「Ph.D.」は Doctor of Philosophy の略 = 哲学

フランス

- 哲学が高校で必修
- 大学入学資格試験(バカロレア)は、文系理系ともに哲学が必須科目

イギリス

- オックスフォード大学の春教養部「PPF」
- 哲学・政治学・経済学の履修学

**哲学は、未知の問い(課題)に立ち向かう「思考のスキル」を身に付けることができる。**

哲学

社会課題

少子高齢化 人口減少社会 人口減少対策 人口不安定 産科自賠責 異文化交流 海外へGo

**あなたの考えてみたいテーマは?**

テーマ

理由

テーマ

理由

**哲学は、「問い」の立て方が大切**

- 「そもそも」を考える
- 「問いのマジック」に引っかからない

例)

×:人間は生まれながらに平等な存在か、それとも不平等な存在か?  
○:私たちがお互いに何をどの程度平等な存在として認め合う社会を作るべきだろうか?

- 条件解明型の思考

例)

×:「プラスチックの使用を一切禁止せよ!」(40年の強制)  
○:「プラスチックが環境に悪影響を与えないために、私たちはどのような条件を整えていけばよいだろう(啓発活動はどれほど必要?)」  
/ 社会のルールはどのようなものが多い? etc.)  
(条件解明型の思考)

**先生紹介**

岩内 章太郎

【生年月日】1987年3月30日  
【血液型】O型  
【出身地】札幌  
【趣味】食べて、飲むこと。  
【高校時代の部活】ラグビー部(団体出場)

**岩内先生と学ぶきょうの溺事**

**友情とは?**





■特別番組映像 3/23(土) 15:55~16:25 福井テレビ

「ザワざわ高校 特別編 ~年間を振り返り特番」

本事業の統括プロデューサーであった若新雄純氏の活動休止を受け、福井テレビYouTubeチャンネルでの「ざわざわ高校」の動画公開は停止しているため、番組のキャプチャー画像での対応とさせていただきます。



■YouTube用映像（計42本）

本事業の統括プロデューサーであった若新雄純氏の活動休止を受け、福井テレビYouTubeチャンネルでの「ざわざわ高校」の動画公開は停止しているため、各回の代表サムネールでの対応とさせていただきます。

●第1回



●第2回



●第3回



●第4回



●第5回 ①



●第5回 ②



●第6回

